

移民船航海における感染症再考

ねがわ さちお

参加費無料

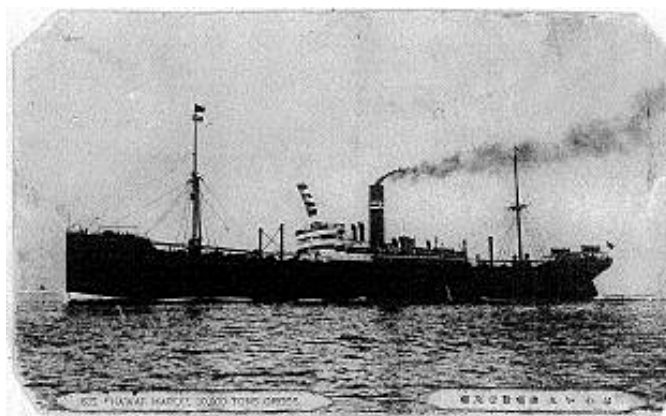
■ 講師: 根川 幸男

2022年6月18日(土) 14:00~16:00

Zoomにて開催 (ルームオープン 13:30)

多くの人びとを乗せて世界の海域を往来する船舶は、病原体との接触領域でもある。とりわけ、戦前日本のブラジル移民船は、三等エリアに移民を詰め込んだ三密状態で、香港、サイゴン、シンガポール、コロンボなど熱帯域に寄港し、時に感染症クラスターを発生させた。

移民船の感染症発生についてはいくつかの論考があるが、本報告では、1928年のはわい丸コレラ事件に注目し、移民船航海における感染症の実態と歴史の意味について再考したい。



はわい丸絵葉書 [国立国会図書館所蔵マイクロ画像より]



■ 根川 幸男 (ねがわ さちお)

日本海事史学会会員

1963年大阪府生まれ。
サンパウロ大学大学院修士課程修了、総合研究大学院大学論文博士(学術)。
元ブラジル大学文学部准教授、現在国際日本文化研究センター特定研究員。
専門は移殖民史。
おもな著書:『ブラジル日系移民の教育史』(みすず書房、2016)、『移民がつくった街サンパウロ東洋街—地球の反対側の日本近代』(東京大学出版会、2020)。

大阪商船航路図絵葉書 [故森田友和氏提供]

● 関心をお持ちの方ならどなたでもご参加いただけます。
メールでお申し込みください。

※希望者多数の場合は抽選とさせていただきます。
お申込みいただいた方には6月15日(水)までにご連絡いたします。

● 会員にはメールでご案内をお送りしています。

メールが届いていない方は、右の申込先までお問合せください。

■ 申込〆切: 2022年6月14日(火) 正午(12:00)

■ 申込先: kaijishi.web@gmail.com (担当: 大野)

メールの件名を「日本海事史学会 Web 例会申し込み (非会員)」
として、本文にはお名前をお書きください。

◆ 次回予定: 第402回 例会 (Web 例会 #21) 7月30日(土) 14:00 ◆
「非核兵器国の原子力潜水艦建造計画苦難の歴史」 谷弘氏(会員)

日本海事史学会は、海事一般に関する歴史・法律・民俗・水産・考古・船舶・航海・海運など、海事史だけにとどまらずひろく海の人文、社会科学等あらゆる分野に関心を持つ学界や在野の研究者の方々の交流をはかる総合研究の“場”です。

【主な活動】 専門学術誌『海事史研究』の発行(年1回) / 総会(年1回)・例会(8月と総会開催月を除く年10回) など

